



古民家 de がんす

一般社団法人古民家再生協会広島 活動報告 2019年 秋号



一般社団法人古民家再生協会広島, 〒731-0222, 広島市安佐北区可部東 5-22-33-10
<http://www.kominka-hiroshima.org/> info@kominka-hiroshima.org 082-814-5302

1 空き家問題トータルコンサルタント講習試験を行いました

広島県で初開催となる「空き家問題トータルコンサルタント」の講習試験が7月17日に開催され、講師を努めさせて頂きました。

少子高齢化、人口減少等に伴い、総住宅数が総世帯数を上回る状態が続き、住宅の供給過剰がおきている日本。全国各地には「空き家」が増加し、空き家の所有者は様々な問題を抱えています。

その多くが、「相続」や「仏事（仏壇）」、「片付け」に関する件など、誰に相談していいのかわからないと悩まれています。

そんな中、本講習では、様々な原因を抱えた「空き家問題」に対し、総合的に対応できる環境、人材育成を目的としてスタートしました。

初の広島開催では、古民家鑑定士の有資格者の方がスキルアップを目的に2名参加されました。

空き家を、人が住まなくなった家＝「モノ」ではなく、空き家となってしまった事情＝「コト」と考えられるように、各自持ち帰って頂き、空き家の発生抑制、利活用につながる様に、地域で頑張って頂きたいと思います。



中央勤労青少年ホームにて

【古民家鑑定士 貴船一樹】

空き家問題トータルコンサルタント講習試験

日 程：2019年11月27日（水）／2020年1月22日（水）／2020年3月18日（水）

13時00分（受付開始）13時30分～17時50分（講習・試験）

場 所：広島 JMS アステールフラザ（中区民文化センター）会議室2

費 用：28,000円（講習・試験）+2,200円（テキスト代） 計30,200円

お問合せ・お申込：一般社団法人古民家再生協会広島（082-814-5302）

2 古民家レポート ～広島の素敵な古民家のお店を紹介します～



まるで別世界の入口のような「ひらきや」さんのエントランス



趣あふれる古民家がお出迎えてくれる



バーカウンターは細工が施されていて職人の仕事を感じる



庭を眺めながらの食事を楽しめる



ゆったりと座れる店内



欄間を再利用した美しいテーブル



どのメニューも彩り鮮やかで、何ととっても美味❀「野菜って美味しい!!」と、素材の美味しさを存分に味わうことができる品々。

私がおすすめします！ 古民家鑑定士 貴船明子

瀬戸内海を望める高台に、ひっそりと佇む「ひらきや」さんは、まさに隠れ家レストラン。

一歩足を踏み入れた瞬間に、見渡す限りに自然がひろがっていて、異世界にきたような不思議な気持ちにさせてくれます。

「入口どこかな～」と言いながら、庭を一周。可愛らしいお花達や存在感のある樹木まで、森の中を散歩しているようなメルヘンな気分になり、日々の忙しさを忘れさせてくれます。

入口は建物裏手に位置し、以前、納屋として使われていた部分が現在の「ひらきや」さんのエントランスになっています。そして、お店に入った瞬間、一同「うわ～!!!」と歓声が!! 重厚感のある古民家の空間に、アンティークな家具がベストマッチしていて、何とも贅沢な空間!!

中でも「看板娘」とご紹介頂いた1800年代のイギリスの客船で使われていたというバーカウンターは、圧倒的な存在感を感じました。

ランチは「プレートランチ」と「ピザランチ」があり、どちらも、採れたて野菜がふんだんに使われていました。この日、私が頂いたピザは生ハム入りで、野菜やチーズとの相性が抜群! チーズの味が濃すぎず、野菜そのものを存分に楽しめる奥深い味わいでした。

随所にオーナー様のセンスと、そして、暖かさを感じることができる「ひらきや」さん、自分へのご褒美として、是非、足を運んでみて下さい。

ひらきや

住所/廿日市市大野 8467

営業時間/12:00～夕暮れ時

定休日/月・火曜日

連絡先/0827-57-5575

3 古民家鑑定を行いました ～三原市～

2019年4月10日に三原市で古民家鑑定及び古民家インスペクションを実施しました。

当日はあいにくの雨でしたが、シルバー人材センターの木造簡易鑑定士の方も含め、6人の鑑定士が集まりました。

旧商店街から一筋入った場所にある対象古民家は、漆喰壁、窓には出格子が使われた外部を堅張り羽目板仕上げの板塀が囲み、京町屋を思わせる、重厚かつ上品な佇まいでした。



木造簡易鑑定士と共に調査を実施



モーグルによる床下調査

そして広縁の建具は手延べガラスが使われており、そのガラスを通して見る庭の景色はノスタルジーを感じました。

床下の調査では、モーグルを走らせ、建物全体をチェックすると共に、侵入困難な場所は、自らもぐり目視による調査を実施しました。

一部、食害が見つかった部分もありますが、修繕工事を行えば、問題のない範囲でした。



伝統構造特有の動きが出ていた耐震診断

伝統耐震診断も行い、伝統構造特有の大きくゆっくり揺れる波形が出ており、非常に素晴らしい建物だと感じました。

このような古民家を一棟でも多く残し、日本の技術と文化を後世に伝えていけたらと思います。

【古民家鑑定士 櫻井伸治】

季節の味を愛でる会の

ひろしま食卓
温故知新

vol.11

料理教室
「季節の味を愛でる会」
主宰・あや

産地ならではの
間引き菜料理

広島菜の胡麻和え

〔材料〕

- ・広島菜
- ・塩
- ・薄口醤油
- ・胡麻

〔作り方〕

1. 広島菜は洗って、塩を少々入れた熱湯で茹でる。
※成長の度合いや葉の硬さで茹で時間が変わります。
好みの時間で茹でてください。
2. 余熱があるうちに水気をよく絞り、
食べやすい大きさに切る。
3. 薄口醤油と胡麻で和えて器に盛り、さらに上から
指で胡麻を搗り潰しながら振りかける。

残暑もすっかり落ち着いた頃、広島菜の間引きが始まります。

日本三大漬け菜のひとつとして知られる広島菜は別名「ひらくき」とも呼ばれ、昔から地元で愛されています。

もし、産直市などで生の若い広島菜が手に入ったら、和え物やお浸しで召し上がってみてください。

地元でしか手に入らない、旬の素朴な味わいが楽しめます。

また、胡麻和えだけではなく、おかかやしらすなどと和えたり、

少し育った広島菜であれば白和えにするのもおすすめです。

葉の若いうちは広島菜特有の苦味が程よいアクセントになるので、

和え衣もシンプルなほど、広島菜の風味が引き立ちます。

新米に
ぴったり

間引き菜の菜飯

広島菜の胡麻和えを小さく刻み、炊き立てのご飯に混ぜる。広島菜漬を使った菜飯とはひと味違った、みずみずしい菜飯ができます。



季節の味を愛でる会のブログ「箸休め」 <http://kisetsunoaji5141.blog.fc2.com/>

※ただ今、出産および育児の為、料理教室は不定期開催、ブログはお休みを頂いております。

4 築120年の古民家改修工事を終えて

鑑定から5年、工事期間3年の歳月をかけて、築120年の古民家の大改修が完了しました。

広島で行われる初めての鑑定物件で、私を含め、5名で調査を実施しました。

施主様の希望は、「住まい」としての改修ではなく、昭和になって増築された、風呂、便所、物置、在来工法の二階建て住宅部分を撤去し、広縁に光と風を取り戻し、「明治の頃の姿に戻す」ことでした。

材料には国産乾燥材を使用し、既存の構造材は極力残し、新材は最小限に抑え、大工さんの継手、仕口の技を発揮してもらいます。

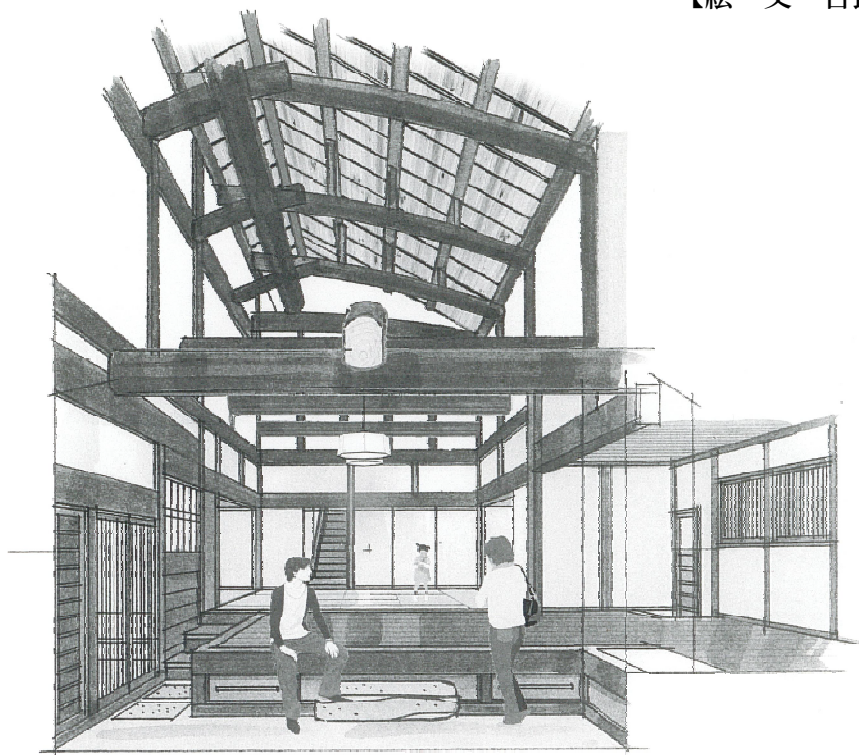
解体が進むと、様々な問題が発生し、予想外の工事も多く発生しました。居間、台所の天井を解体すると、巨大な吹き抜けが出現、当時は^{かまど}竈、^{いろり}囲炉裏があったことがうかがえました。急遽、吹き抜けを活かすということで合意しました。

諸事情がありすべての建具を再利用することは難しかったのですが、明治の^{えんこういた}縁甲板は再利用することができ、家具にも、一部応用出来たことで、木の命を繋ぐことが出来ました。

3年間の工事の中で、大工、^{さかん}左官、^{とい}建具、塗装、瓦、^{とい}畳、^{とい}樋 等、多くの職人さんと打ち合わせを通じて直接話をし、多くのことを学び、大変有意義でした。

この工事で、古民家の深さ、棟梁の知恵の素晴らしさ、職人の技の素晴らしさに敬服し、ますます古民家の素晴らしさに触れ、今後の励みとなりました。

【絵・文 古民家鑑定士 西原勝】

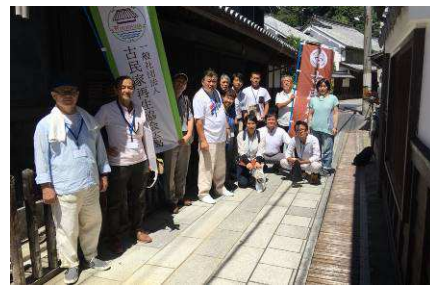


5 古民家鑑定士のススメ

今、皆さんがお手元にとって頂いている「古民家 de がんす」は、古民家鑑定士の有資格者によって作成されています。

さて、古民家鑑定士とは一体どのような資格なのでしょう。

古民家鑑定士は、簡単に申し上げますと、築50年以上の伝統構法並びに在来工法で建てられた古民家の鑑定調査ができる資格です。



広島県の鑑定団はチーム力が魅力です！！



日本では、木造の建物は築後約25～30年経つと、固定資産税の評価では建物価値は、ほぼゼロとされてしまいます。そこで古民家の文化的価値を見直そうと、古民家を調査鑑定し、コンディションを明確化する古民家鑑定士という資格がうまれました。

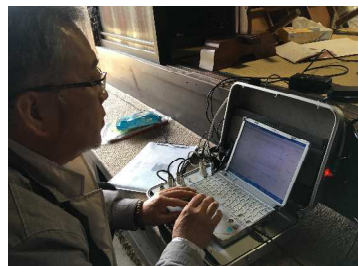


現在、広島県では約100名程度の方が古民家鑑定士の有資格者で、そのうち、私を含み14名の鑑定士がチームを組み（メンバーは8P参照）鑑定を行っています。14名のメンバーは、一級建築士、工務店経営者、職人、解体屋、はたまた建築関係とは全く無関係の職業の方まで様々です。メンバーの共通点は「古民家が好き」「広島古民家を残していきたい」という熱い思いです。



私はこの資格を取得したことをきっかけに、古民家の魅力に取りつかれ、日々、勉強を重ねています。

資格はとって終わりではありません。鑑定項目は520項目にもものぼり、古民家は奥が深い建築物で日々、精進の連続です。



しかし、そのかいもあって、本業である工務店の仕事でも、古民家の相談をお受けすることが多くなり、「得意」で「好き」なことを見出すことができました。

現在、広島県では各月で古民家鑑定士の講習試験を行っています。「古民家が好き」な方、是非とも、資格取得を考えてみて下さい。会場で講師としてお待ちしております。

広島県の鑑定団による鑑定の様子

【古民家鑑定士 貴船一樹】

古民家鑑定士講習試験

日程：2019年10月9日（水）／2019年12月4日（水）／2020年2月18日（火）

（講習）10時00分～13時40分 （試験）14時40分～15時30分

場所：広島 JMS アステールフラザ（中区民文化センター）会議室2

費用：23,000円（講習・試験）※講習を受けず試験のみは9,000円 + テキスト代9,000円

お問合せ・お申込：一般社団法人古民家再生協会広島（082-814-5302）

6 古民家情報 in 広島 ～古民家に住みたい！貸したい！売りたい！をサポート～

古民家再生協会広島にご相談をいただいている、古民家売買や賃貸の希望情報です。
掲載希望（無料）や情報の詳細については当団体までお問い合わせください！

●広島市安佐北区可部で古民家を探しています！

店舗としても活用できる古民家を探しています。詳細は応相談。

●安佐北区可部町の古民家を売りたいです！

平屋建ての母屋と納屋を買って頂ける方を探しています。

●安芸郡坂町の古民家を売りたいです！

築 80 年程度の古民家を買って頂ける方を探しています。庭があり、活用次第では面白い物件です！

●東広島市福富町の古民家を売りたい（貸したい）です！

古民家鑑定済み物件。地域の為に活用して頂ける方を探しています！

●福山市鞆町で古民家を探しています！

カフェや情報発信の拠点となるような古民家を探しています。詳細は応相談。

●広島市安佐南区吉山周辺で古民家を探しています！

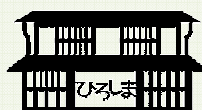
陶芸のできるような広い土間のある物件を探しています。売買物件を希望します。

●広島市西区～草津の古民家を探しています！

店舗として利用可能な物件で、賃貸、売買、どちらの可能性も視野に探しています。
隠れ家的なイメージで進めたいので、必ずしも、メイン通りに面する必要はありません。

●廿日市市の古民家を売りたい（貸したい）です！

非常に状態の良い、手入れの行き届いた古民家です。詳細は応相談。



広島県の古民家専門空き家管理
不在古民家管理サービス

何らかの理由で古民家を空き家にされる方に代わって、
「古民家鑑定士」が、大切な古民家の管理を代行します！！

わたし達にお任せ下さい！！



7 第9回全国古民家再生協会会員大会に参加して

4月24日に東京にて「第9回全国古民家再生協会会員大会」が開催され、広島支部からは私、油田氏、西川氏が参加をさせていただきました。

基調講演の講師は安井昇氏で、講演内容は「木と水で火事にまけない木造建築をつくる」と題し、木造建築における防火設計についてお話を頂きました。

安井先生は、伝統木造の外周部材（外壁、軒裏、開口部）の防火性能の再評価をテーマとし、研究を続け、その成果が2004年の国土交通省告示に位置づけられ、この告示により、準防火地域に京町家様式（木造土壁、木材あらわし軒裏）で住宅の建設が可能となりました。



安井先生による基調講演
～土と水で火事に負けない木造建築をつくる～

古民家（木造住宅）は一般的には、火事に弱いと考えられていますが、安井先生の講演を聞き、防火性能を向上させる手法はいろいろとあり、意匠との整合性をとりながら防火上安全な仕様を考える方法を学ぶことができました。

その後、懇親会が開催され、全国の志を共にする仲間と共に、非常に有意義な時間を過ごすことができました。また、広島支部の課題も明確化し、非常に身が引き締まる良い経験ができました。

25日は全国大会員大会関連会議として、自民党議員との「古民家再生議員連盟」、公明党議員との「古民家再生議員懇話会」、大工育成と未来の大工希望者の技術の向上を進めて行く事業「令和（平成）の大工棟梁委員会」などに参加してまいりました。

全国の情報を広島に持ち帰り、地元広島をさらに盛り上げて行きたいと改めて感じる全国大会でした。

【古民家鑑定士 貴船一樹】



ホテルグランドアーク半蔵門にて、第9回全国大会が開催。全国の古民家鑑定士の交流の場となった。

8 編集部のご紹介

きぶね かずき
● 貴船 一樹

古い物が大好きで、自ら集めた古材とノウハウで自宅を建築。「ワクワクする古民家」をテーマに活動しています。

所属/ (有) キブネ建設

にしはら まさる
● 西原 勝

古民家のデザインは地域の特性が活かした、バランスの良い優れた建物が多く、伝承に関わる事ができればと思っています。

所属/西原デザイン事務所

はたやま なるみ
● 畑山 成美

特に茅葺き屋根の古民家が好きで、「これぞ日本の原風景」茅葺きの民家を探す探索をしています！

ふじわら のりこ
● 藤原 紀子

生活感のある古民家が好きです。

そこに住んでいる方のお話を伺って、一緒に当時に思いを馳せて楽しんでいます！

どい かずのり
● 土居 一憲

今まで、仕事ではコンクリート造や鉄骨造が主体ですが、本物の木造が大好きです。古民家にこだわることなく棟梁の技術など興味を持っています。

所属/ (株) オービット設計

たかはし なおえ
● 高橋 尚江

建物・街並み・手仕事等、「古いもの・こと」なら何でも好きという想いだけで扉を叩き、うっかり(笑)開いた隙間に入った世界！「古き良き」を発受信できる、お節介な窓口を目指しています！

ゆだ ひでお
● 油田 秀雄

古臭く現代に合っていない建物だからと言って壊してしまう昨今、長く住み続けたからこそ味わいのあるたった一つの『ヴィンテージハウス』

そんな伝統的な日本建築を残したいと思っています。

所属/ (有) 夢木房

やまもと あきひろ
● 山本 晃弘

昔ながらの風景が好きで、想いを共にする仲間に出会うべく会へ入会！会を通じて昔ながらの良さをじっくり見つけるきっかけづくりにします！

さくらい しんじ
● 桜井 伸治

古民家を通じ、日本の歴史 文化を学び、それを後世に伝えていきたいと思っています。

所属/ 住マイルにしかわ

やました えいさく
● 山下 栄作

古民家が好きで「田舎に住みたい」「昔ながらの住まい方がしたい」人が集まってみんなで楽しくお酒を飲む…そんなことを夢見ています。

所属/ヤマシタハウジング合同会社

しだ こういち
● 志田 浩一

解体業を営むなかで、古民家にある歴史や古材を活用できるような循環型の解体を目指しています。

空き家問題にも積極的に取り組んでいきたいです。

えいか あきこ
● 栄花 彰子

日本の伝統を活かす家づくりをしたいと活動をしています。古民家については、その良さを活かした改修を計画します。温故知新を大事に。

所属/エンロハスデザイン一級建築士事務所

わだ ちひろ
● 和田 千尋

職人の手仕事が見える、経年変化を楽しめる、先人の知恵の詰まった“古民家”。そこから、様々なことを学び残し伝統を繋ぐ一員と成りたいです！

一般社団法人 古民家再生協会広島

731-0222 広島市安佐北区可部東 5-22-33-10
TEL:082-814-5302 FAX:082-516-7545
info@kominka-hiroshima.org
http://www.kominka-hiroshima.org

担当/

